



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL(075)231-4388



特集号
NO. 361

2010年5月号

標 語

国 際 会 長 主 題 "The Power of One" 「一つとなる力」
ア ジ ア 会 長 主 題 "The Power of One" 「一つとなる力」
スローガン Dreaming Asia Loving Asia 「夢見るアジア、愛するアジア」
西日本区理事 鈴木誠也 (神戸ポートクラブ)
主 題 「すべてのいのちを大切に」
"Love & Care for All the Living Things"
「いのち・平和・環境」-Life Peace Environment-

西日本区強調月間 (LT leader-training)

ワイズ読本を活用して、クラブ内新人会員及び新たな役職につく会員への的確な研修を持ちましょう。研修し合う事から新たな学びが与えられます。

今月の聖句

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。
(ヨハネによる福音書第17章21節)

第30代
クラブ
会長標語

プロジェクト W
総集編
夢をあきらめないで！

会 長 牧野 万里子
副会長 安平 知史
書 記 河合 久美子・市橋 清太郎
会 計 島田 博司・塚本 勝巳

「夢をあきらめないで！」 会長 牧野 万里子



京都ウエストクラブに入会して、8年になります。30周年というクラブにとって記念すべき年に会長をさせていただいた事に、心から感謝しております。クラブに入会して様々な人との出会いを持ちました。

仲間として、お互いに手を握り、心を通わせ、共通の意識で行動して来ました。新しいメンバーが増えるたびに、ワイズの輪も広がりました。ワイズメンズ活動とは、人と人の出会いそのものではないでしょうか。人と人との“心のふれあい”

を通じて、人に対する理解、人に対する思いやりが生まれてくると感じる時、ワイズダムとは暖かい人間愛そのものであるということを実感いたします。人とのつながり結びつきは自クラブだけにとどまらず、京都部、西日本区、そして日本を超えて世界にまで広がっていききました。このように素晴らしい活動の場を築いてくださった先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。

30年前と比べると世の中は大きく進化してきたと思います。携帯電話、インターネット、コンビニ・・・、不足しているものがあれば24時間いつでも買いに行くことができます。インターネットを通じて必要な情報が入手でき、世界各国の情報も瞬時に伝わります。このような進化は私たちの生活をより便

利にしてくれました。その一方で、“一人でも何の不自由なく生活できる”と感じる人が増えてきたのは残念なことです。

これからも世界はさらに発展していくでしょう。その発展を否定するのではなく、その恩恵に与りながらも、その弊害に流されない“心の準備”が必要なのではないでしょうか。ワイズに入会して間もない頃、先輩のメンバーから、「人は一人では生きていけない、仲間が必要だ。」という言葉をいただきました。その時、正直私は「仲間はほしい、でも一人でも何の不自由なく生きていける。」と思っていました。その後ワイズでの活動を通じて、人と人との関係において、どういう付き合いが大切なのか、家族とをどういうふうに考えればいいのか、そういった人間関係の“心のつながり”を学ばせていただきました。

そして8年経った今、私は先輩からいただいた心この言葉を、素直に後輩のワイズメンに伝える事ができると思います。今期の会長副題にさせていただいた“夢をあきらめないで！”この言葉はワイズメンの仲間からいただいた大切な贈りものです。ワイズメンは夢を描いて、それに向かって生きることの楽しさを教えてくれました。“最近の若者は夢がない！”と嘆く人が多いですが本当にそうなのでしょうか。それは夢をあきらめてしまった自分自信の姿なのかも知れないですね。

30周年をひとつの区切りとして、新たなクラブを作って行くことが、先輩方への恩返しであると思います。これから先も多くの人と出会えるのが楽しみです。皆で力を合わせて、未来のワイズメンへ素晴らしい贈り物を届けたいと思います。

4月会員数

4月例会出席者

出席率

ニコニコ

ファンド

会 員 25名	第一例会	第二例会	100%	4月 第二例会	ポテトファンド	740,594円
功労会員1名	メ ン 12名	メ ン 22名	マイキャップ ナシ	20,500円	たんかんファンド	8,400円
広義会員2名	メ ネット 1名	メ ネット 4名	前月出席率	累計129,371円	コーヒーファンド	2,225円
特別メ 1名	コメット 0名	コメット 0名	修正なし		みかんファンド	29,145円
合計 29名	ゲスト 0名	ゲスト 1名			みずなすファンド	10,160円
	ビジター 0名	ビジター 0名			み そファンド	1,000円
	合計 13名	合計 27名			合 計	791,524円

30th

4月8日(木)オープン役員会が開催されました。多くの事柄の報告と協議、議案の審議がなされましたが、30周年記念例会が近づいていることもあり、それに関連する話題が多かったように思います。中でも、30周年に向けての資金の確保のため、クラブが保有する各種の定期預金を解約して普通預金に入金し、一時的に使用する旨の協議においては、出席メンバーによる活発な議論がなされた後、議案にて承認されました。尚、今月の役員会では、同日に総会を行い、次期の事業委員長の承認がなされる予定でしたが、出席者数が少なく、かつ欠席者全員から委任状の提出を得られなかったため、定足数に満たず、総会は不成立となり、4月22日の例会にて、改めて議決を求めることとなりました。当初から欠席の場合はもちろん、出席から欠席に急きょ変更の場合でも、委任状を確実に提出するよう求めていくことが必要ではないかと思いました。

平安徳義会桜祭り

岩本伸介

4月3日(土)晴れ、平安徳義会で桜祭りをしました。天気にも桜にも恵まれ、ホッと一安心でした。今回の桜祭りでは、加藤ワイズ、メネットが、とても大活躍され非常にたすかりました。

ウエストから30周年記念アクトとして贈呈した記念樹の前で、徳義会の方々とワイズ参加者などで記念写真を撮り、祭りはスタートしました。桜は九分咲きで、とても見頃に綺麗でした。ウエストワイズからは17名参加で、フランクフルトとお好み焼きをさせて頂きました。フランクフルトは100本、お好み焼き119枚も売れ、盛況に終わりました。

祭りの後半には、徳義会の教職員の先生と子供達とワイズメンバー各5名ずつで、ヘキサゴンをして見事、我々ワイズが1位抜けをしました。内心、1位で良かったのかと少し心配になりました。先生方が1位の方が良かったかとも思っていました。(笑)

祭りの最後に子供達と先生方達と歌の合唱が始まり、ウエスト30周年で歌ってくださる歌も披露して下さり桜祭りは無事に3時には終わりました。皆さん本当にお疲れ様でした。

最後に、今回の桜祭りで感じた事。それは子供達が一生懸命に遊んだり、歌を歌ってる姿は、何故か新鮮で心温まる光景でした。



ワイズ必携とワイズ読本の小窓

塚本勝己

ワイズに入って6年が過ぎようとしているのに、正直ワイズ必携を読んだ事がありませんでした。もしかするとこんな機会がないと読まないまま、あと何年かを過ごしていたかもしれません。(反省)



今回、私自身目を引いたのは、「日本のワイズクラブの誕生」でした。

まずは、物事を知るにはその歴史からと思い一読させて頂きました。皆さんはご存知だと思いますが、日本ワイズは昭和3年に大阪で産声を上げ、翌年チャーターナイトにより大阪ワイズメンズクラブが誕生し、2番目のクラブはなんと旧朝鮮の京城クラブで3番目が神戸クラブと記載されていました。

昭和6年の満州事変勃発により、世界の激動が始まり、中国及び日本のワイズメンズのメンバーが大阪で緊急会議が行われ、世界的解決を望む！と声を上げたが、どうする事も出来なかったと書いてあり、そこから昭和15年に国際協会を離脱し、戦後昭和22年に再加盟し改めて再出発したと言う事でした。

激動の中ワイズを立ち上げてきたワイズメンの思いを少しでも伝え、続けて行ければと思います。ワイズメンとして少しでも仲間を増やし、次は世界に聞き入れられる様な会にしたいと思います。

ワイズ読本を全て読んで

角谷多喜治



ワイズ読本を全て読んで見て、もっとも印象的な項目を挙げます。ワイズ規則による「一業種二会員制」と「排他性」(良質なメンバーを入会させなければならないの意)についてです。これは奉仕クラブを維持発展させる上での最低限度の基準であり、それ以上の同業者を排除しなければクラブの親睦は濁る等々。限りある命を持つ人々がワイズメンズクラブの存在を通して半永久的な継続を実現させる為のシステムとして、これほど冷静且つ合理的な仕組み(基準)はないと思いました。EMC活動の基本とすべきものはここにあると確信しました。

これらの仕組みから導き出されるのは、ワイズメンズクラブの社会における「指導性」即ち「人格者集団」から溢れ出る良質の思いの連鎖反応でしょう。これを実現させる為には、ワイズメンズクラブは自らの「存在価値を認識」し、全ての人類は自らの「価値判断基準を成熟」させ、理想的な社会を構築して行くべき義務を負わなければならないでしょう。

良質なメンバーを増加させるには上記条件下での入会者増加はもとより、現在のメンバーが「良質で有り続けなければならない」ならないのは言うまでもありません。

メネット便り

4月17日 森田直子



30周年記念に向けてメネットも何かお手伝いを！と取り組んでおりましたお土産の竹炭作りは、いよいよ最後の袋詰めとなりました。

中原宅のガレージに於いて11時より作業は始まり、炭粉を浴びながら加藤ワイズも大奮闘でした。

中原コメットによる **ウエス炭(たん)** のキャラクターも完成。レースの袋に可愛らしい小花をリボンで結び、3時頃すべての作業は終了いたしました。

30周年を機にスタートした長岡竹林ワークは、高野ワイズの思いがけない黄泉への旅立ちにより、悲しい出来事となりましたが、これからは高野ワイズ的意思を受け継ぎ、竹林が少しづつでも蘇ってゆくことを願っています。

参加者 牧野・岩本敬子・中原・加藤・鈴木メネ・中原メネ・立山メネ・福田メネ・野田メネ・森田メネ



我が家の宝物

島田 由美子



我が島田家は、存在感No1の主人を筆頭に…、真面目さNo1の長女。いやし系No1の長男。超個性派No1の次男。そして最近子供たちのハードなスケジュールに振り

回されて少々お疲れ気味の私の5人で構成されています。

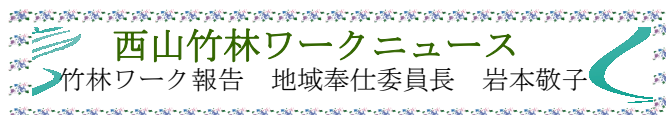
さて、我が家の中で主人はというと…(バラしてごめんなさい)とにかくいつも張りきっています。「仕事は仕事！遊びは遊び！」とこのメリハリがとにかく凄い！「頑張っている子は何ぼでもお父さんが応援してやるからな！」っと子供たちにとっては心強い応援団長です。

そんな主人は、特に朝が元気です！。たびたびの夜更かしにもかかわらず、5時15分起床。高3の長女をハイテンションでたたき起こし、鴨川をウォーキング&ランニング。ひと汗かいてシャワーを浴びたら今度は中1の長男、小5の次男と一緒にこれまたハイテンションで近所の公園へサッカーの朝練に嬉しそうに出掛けて行きます。最近では、次男のダッシュ力を付けるために買って来た強力ゴムとお古のベルトで、お手製のトレーニンググッズまで作ってしまいました。(前の日にNHKで三浦和良選手がトレーニングで使っていたのを見てすぐに作ったみたいです。カズ選手が大好きで、年齢という限界に立ち向かう姿に感動していました。(笑)

「お父さんの言うことに逆らうな！お母さんに偉そうな

こと言ったら承知せえへんぞ！」っと、少々強引で見栄っ張りな主人ですが、「有言実行」子供達には、惜しげない愛情を注いでくれます。そんな主人も、週末の子供たちのサッカー観戦では、試合の合間に大きく首を揺らしながら居眠りすることが多くなってきましたが、まだまだ10年後も「子供達にはまけへんぞ〜っ！」と元気ハツラツとしてくれている主人でいてほしいと思います。

そんな家族との日々が私にとって、かけがえのない『宝物』です。



西山竹林ワークニュース

竹林ワーク報告 地域奉仕委員長 岩本敬子

毎月第2土曜日の竹林ワークもこの頃では定着してきたことにまず、感謝致します。

4月10日は、整備基本計画にもある徳義会の子もたちと先生をお招きできました。

ちょうど、たけのこ堀の時期でもあり、まずはタケノコ堀を体験いただき、そして、整備に加わっていただきました。たくさんの筍の土産ができたこと、廃材を燃やす



際に、焼きイモと焼き竹の子を用意し、汗を流した後の味を親しんだ笑顔が、とても印象的でした。また来ていただけるとのお言葉も頂き、ウエスのこれまでの努力の結果の一つが、形となって、現れたと確信しました。

ふりかえれば、2007年9月1日高野ワイズの声掛けによる「竹の学校」さんの見学をかわきりに、前期にて、各メンバーによる体験を通じて、検討を繰り返し、今期牧野期に本格的にウエスの事業として始動開始に至りました。8月から毎月第2土曜日に集まり、現地を見て今後の計画をねり、まずは土地の地形さえ見えない状態をきれいにすることと竹を少しずつでも切ることに。そして、将来的にウエスから指導者を作ることを長期目標として始めました。

今年の1月にやっと当初の風景とは思えない姿に変わり、境界のくい打ちや、道具入れの設置等、着々と、予定どおりに事は運んで行きました。ただ予想もしていなかった。3月初めの委員会を前にして、実質指導者であった高野ワイズが天に召されたことは、私たち委員会にとって大打撃でした。しかし、高野ワイズの志を引き継ぎ、天国にいる高野ワイズに見守られながら、頑張っていこうとの委員会全員一致の意見で、私たちメンバーは、試行錯誤しながらも継続し1年後には、こんな風にしたい、あんな風にしたいという夢でいっぱいです。

オブザーバーとして東前さん(高野さんのお弟子さん)のご協力のもと、安全第一で今後も、無理なく竹林整備に取り掛かってまいります。どうか来期もご協力のほどよろしくお願い致します。



30th Anniversary.



周年に思うことを一言お聞かせください。
---ウエストメンバーのつぶやき---



YMCA長岡 brunch の開設に合わせてワイズの種を播き、西山地域に根差したワイズ活動を広げようと京都ウエストを誕生させて30年。長くもあり短くもありといった感懐です。記念事業の竹林ワークが発足し、再び長岡京にて地域奉仕に汗することとなった不思議な縁を感じます。喜寿の年齢ながら老いて盛んの気力で余生を楽しみたいと願っています。(森田恵三)

30年・・・長い時間ですね。ウエストには素晴らしい歴史が有り、又しょうざんという素晴らしい会場で30周年例会を迎えられる事を本当に嬉しく思いますし、又自分も含めてウエストメンバー全員で楽しんで、メンバーと来て頂く皆さんの記憶に残る素晴らしい例会にしたと思います。司会頑張ります。(藤居一彦)



ウエストクラブに入会してから1年が過ぎましたが年間のワイズの活動がようやく見えてきた所です、参加できる例会、行事には出席させて頂きましたが、前者では発言力、後者では積極性がこの年にして増してきた感じがします。今と成っては何でもっと早くに入会しなかったのかと、少し、悔やんでいます。ウエストクラブの30周年記念例会では微力ながら心に刻まれる例会に成るように精進します。

(加藤秀行)

今回の記念事業準備に関しては、家庭の事情で途中から参加できなかった事が大変残念に思います。メールを見てさすが、京都ウエストは活力と結集力に溢れるクラブである事を再認識しました。これが30周年を迎える事ができた、原動力とあると思います。当日は参加させて頂くのが、大変楽しみです。(市村友美)



ワイズに入会して、多くの仲間と出会いました。一つ一つの行事参加することが、楽しさや喜びとともに、私に成長する機会をあたえてくれました。ワイズメンになるまでは、年を重ねるのが怖かったです。今は年を重ねるのが楽しみです。ワイズメンとして活動していると、年を重ねるごとに、多くの仲間が増え、夢も大きくなります。今期の会長主題の副題“夢をあきらめないで!”この言葉は先輩のワイズメンからいただいた

ただいた大切な贈り物です。この大切な贈りものを、次の世代にも届けたいと思います。(牧野万里子)

30歳といえば、青年期から壮年期へ差し掛かる時期で、ホンの少し油も乗ってきて、いよいよ絶頂期を迎える時でもあります。京都部におけるウエストクラブの位置は、高校野球で言えば古豪・名門の部類に入るものと思います。新しい血を入れつつも、ワイズの王道をその精神に則って歩んできたものと信じるからです。これからこの路線を代々踏襲して、40歳・50歳と進んでいきたいものです。創立50年・70年なんて、格好いいではないですか。(中村 豊)



メンバーの手作りを基本コンセプトとして、準備して



きた30周年記念例会が間もなく開催されます。準備段階でのかかわり方には温度差があったと思いますが、当日は、メンバー、メネットが一丸となって取り組むことが重点課題です。実行委員長の責務を果たすべく準備を進めてまいりましたが、作業分担が思うようにできず、戸惑った時期もありました。天候の心配をしている間もなく、開催日が近づいてきました。みんなで晴天を祈りましょう。また、IBCの交流もウエストクラブの大きな事業のひとつです。5月4日から同時に進行しますが、こういった機会でないとは体験できない事を沢山経験できます。ちょっと無理して時間を作って積極的に参加をしましょう。最後まで気を抜くことなく、成功を目指しましょう。(野田 泰伸)

36名で迎えたチャーターナイト。あれから30年。チャーターメンバー3名となって久しい。30周年記念例会もこの3名で迎えることを疑いもしなかったが3月7日高野ワイズの訃報に愕然。でも、そこはお祭り騒ぎ大好きの高野ワイズの事。当日魂はしょうざんへ降りてきて、盛り上げ役を務めて下さる事を確信している私です。(笹山澄江 メネット)



この日をずーと想像していました。いいお天気が決まっ



ている!雨は降らない!すごいゲストの人、人!マーチングバンドに圧倒していただき、ビッグバンドに酔いしれて、大道芸人さん達に驚き、片隅で仲間と語り、カクテルに酔ってはってる。こっちでは華麗なダンスに仲間入りして、しばし芝生の上で寝転ぶ。あちこちで大きな笑いが起こっている。20周年のキリンビアパークをフツフツ思い出します。これで10年長生きしそう、、、

(桂 厚子)

30th Anniversary.



昨年7月から、ウエストの環境保全の取り組みとして、西山の竹林ワークが本格的に始動しました。高野ワイズの指導を受けながら荒れている竹林が少しずつですが整備されてきました。30周年記念例会には、伐採された竹で炭を作って、みんなにおみやげとして配りたいと計画。途中で高野ワイズと突然お別れすることになりとても残念です。しかし、故高野ワイズの志はみんなに引き継がれています。メンもメネット一緒にスクラムくんで頑張りましょう。(大西 光子)

30周年という記念の時に喜びの輪、感謝の輪に加えていただいていることに感謝いたします。ウエストワイズは地域奉仕への熱い思いが脈々と受け継がれています。ウエストワイズが始めた活動(運動)、これから計画される活動(運動)がYMCAに連なる多くの会員やグループに伝えられ、広がっていくことを願い、一員としてがんばりたいと思います。(辻中 康宏)



京都ウエストワイズ結成30周年おめでとうございます。森田ワイズからウエストの会員に導いて頂いて、微力ながら、早3年目を迎えました。諸先輩方のお力をお借りして、人間形成に努めて参りますので、ウエストの皆さん、どうぞよろしくお願い致します。(福田 英生)

(福田 英生)

5/5に30周年記念例会を迎えるにあたり、今期はクラブ一丸となって取り組んできました。30周年記念例会の企画の検討を進めてくプロセスを通じて、ウエストの30周年の軌跡…その歴史に触れることができ、入会7年目の私が知らない数々の事業や活動を知ることができました。30周年を節目に、「温故知新」、この歴史に感謝し今後、新しい道を切り開いて益々、強いクラブにしていきたいと考えます。

(安平 知史)



数年前に退会そして再入会の私、殆んどの資料を処分、でもしきれなかった数点思い出として大切に残しておいた西日本区大会、京都部会でのホストそして節目での記念誌を見開き時の流れに懐かしんでいます。25周年時せめて30周年迄健康で在籍できればと投稿していた自分、

今、更なる時を重ねる事、共に迎えられる事、心より感謝申し上げます。(胡内 順一)

京都ウエストに入会して丸7年、初めての大きな周年事業を迎えます。改めて今のクラブがあるのが、先輩方の熱意とご尽力のおかげであることを知るよい機会である事はいくまでもありません。

また、これを機にこのクラブが益々、発展していくようにクラブ活動に従事していきたいと思います。(市橋清太郎)



かれこれ20年前になりますが、私がウエストに入会した当初は、40名以上の先輩がおられました。今日、多くのメンバーが入れ替わり、今では、森田、笹山氏について、三番目の古株になってしまいました。そんな中でも、途切れる事なくウエストの血は脈々と流れ、

「30周年記念行事」を迎えるにあたり、若いメンバーも増え、黄金期到来の予感に喜びいっぱいです。この行事をクラブ一丸となり、団結の証となるよう、尽力したいと思っております。(松本 忠正)

ウエストクラブ30周年に向けましては、私自身入会して日も浅く、行事運営やおもてなしにも不慣れではありますが、諸先輩にならない精一杯お手伝いしたいと思っております。また、今後の私のワイズメンとしての糧となるように、学びや気づきなどを得られればとも思い、今から楽しみにしております。(茂山 智広)



今回の30周年は、私自身にとってウエスト事業、最大のイベントになります。楽しみであり少し不安な部分もあります、年末までは参加出来ていた会議に、年始からは仕事で参加出来ず、乗り遅れた感が凄くあります。しかし、当日と今からはフル参加でガンガン盛り上げていきます！皆様も宜しく

御願いますね！(塚本 勝己)

ウエストクラブに入会して12年が経ちました。この間、多くの人々と出逢い、様々な体験をし、人間として成長する機会を与えていただきました。30年の半分にも満たないワイズ歴ですが、大切なものが凝縮された時間でした。今回、ウエストの一



員として30周年を迎えられることを誇りに思うと同時に、式典当日には、皆様方に今までの感謝の気持ちをお伝えし、自分自身も存分に楽しみたいと思っています。(河合久美子)



私は、入会して15年目となりました。そしてウエストクラブは30年を迎えました。今の時代は10倍速で動いているようです。ついていけない人もいることでしょう。しかし、ウエストは30年前と変わらず、人との関わり方や自己研鑽の大事さを引き継いでいます。誇りは高く、姿勢は低く、謙虚な心です。人と比べるのではなく、自分に問うことを教わっています。今後のウエストは若竹のように伸びていく、ニューメンバーの活躍が期待できます。私はゆっくり、ゆったりワイズライフを楽しんでいきたいと思っています。(岩本 敬子)

まだ入会2年目の私にとって、30周年記念例会に参加させて頂くことは非常に光栄なことであり、また京都ウエストワイズメンズクラブを支えてこられた諸先輩方にあらためて感謝の意を表します。創業時のメンバーから現在のメンバーへ・・・またそこから未来のメンバーへと京都ウエストワイズメンズクラブがその伝統を守りながら「未来永劫」続くことを切に願います。(角谷 多喜治)



私が入会して7年がたち、ほんの少ししかウエストクラブの歴史にかかわってはいませんが、京都ウエストクラブ30周年記念例会にこうしてこの場にいられることに感謝し、この先もメンバーのみなさんと楽しんでウエストクラブの歴史を創っていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。(島田 博司)



30年前五月五日お揃いのブレザーに身を包み少し緊張し、威風堂々の曲で入場した光景が今胸を熱くし思い出しています。普段では味わえないフレッシュさと期待と不安新鮮な気持ちで今日までワイズライフを楽しむことが出来ました。一期一会多くの人との出会い一人ひとりが連なってこそこの人生沢山教えて頂きました。



三十年の集大成の日 感謝

(鈴木 けい子)

私がウエストクラブに入会して20周年・25周年と2回周年例会を経験しましたが、20周年は西日本区大会でのホスト役を行い周年例会はありませんでした。25周年では私の会長期でIBC先の台北ダウントウクラ



ブの30周年例会に便乗した形になり、今回が初めての純粋な周年例会を経験することになります。企画から参加しどんな周年例会になるか楽しみです。諸先輩方への感謝と40周年へに向けてのアピールが出来、来ていただいた皆さんが来て良かったと言っていただけの30周年記念例会になればと思っています。(立山 隆一)



私がウエストクラブに入会して初めての大きなクラブイベントです。30年間メンバーの方々が守ってこられた良き体制。それを引き継ぎながらこれからのクラブには新しい風も取り入れて発展する、そんな思いを込めた記念例会になってほしいです。

(金澤 典子)

ウエストクラブ誕生30周年という事は、私にとって大きな記念すべき日を迎えることになります。心の引き締まる思いです。今日のこの日は、ご来場の皆さまがたに、存分に楽しんでいただき、精いっぱいおもてなしをしたいと思います。

(星野 淑子)



30周年を迎えウエストクラブも成熟期に突入した感があります。企業でも現状維持イコール衰退と言われるかもしれませんが、おそらく同じことが言えるのではないのでしょうか。常に変化を求めて前進していく中に会の発展があると思います。ただ本日は難しく考えず30周年を迎える年にこのクラブに在籍していた事に感謝したいと思います。(山下太郎)



ワイズに入会して半年ぐらいで、このような記念パーティに巡り合えたのは、自分にとって非常にプラスになると思います。出来る限り精一杯頑張って、祝ってくれる方々の記憶に、そして思い出に残る、30周年記念にしたいです。後、パーティ前日、緊張で、寝れるか心配です。

(岩本 伸介)



20周年を期に第3回西日本区大会をホストすることが決まりメンバーが一丸となられている時に入会させて頂き、ホストの意義や多くの経験をさせていただきました。2年後の部会ホストに、25周年はIBC先の台北で、私にとっては今回初めて単独の記念例会を迎えることとなりました。ご来場の皆様楽しんでいただける会にしたいと思います。ウエストのホスト精神を満喫していただけたら幸いです。



(中原一晃)

4月22日（良い夫婦の日）総会にて31期の各事業委員長がすべて承認された後、30周年に向けての最終リハーサル例会となりました。

第一部・第二部のシナリオが確認されて、司会の金澤ワイズ・藤居ワイズの本読みで進行しました。トチルと野次と笑いの中「ウェスト30周年の軌跡&竹林再生事業」の映像が流れました。

メモリアル映像では、懐かしい顔が！思い出に浸った一刻でした。ハッピーバースディ・アニバサリーと続きニコニコマンの森田ワイズの強引な取立てにより20,500円の献金となりました。29日は森田ワイズの事務所最終作業です。

それぞれのパートで委員長は大変な事でしょう。IBCの台湾からは4日～8日まで30名の来日です。遠方から参加して下さっているワイズメンバーの方々への心遣いを忘れないように、皆で力を合わせましょう。5月5日の晴天を祈る！

4月役員会議事録 22年4月日 京都YMCAマナホール 19:00～

報告事項

1. 議事録作成者指名の件 牧野会長
2. 3/13・西山竹林ワークの報告&4/10 ワーク
竹は切れなかったが、雑草の焼却を行った。4/10は徳義会の先生と子供達が参加予定。子供達には竹の学校で竹の子掘りの体験をしてもらう。東前様にきていただき、竹を切る作業もできる予定。終了後、長岡京駅前で地域奉仕委員会開催予定。
3. 3/25（木）30周年リハーサル例会について
前回のアンケートの内容を踏まえて改善していく。
4. 4/3（土）平安徳義会120周年報告
ウェスト17名参加。桜の木の植樹の写真。電波時計はウェストの名前を入れて設置してもらう予定。
5. 4/4（日）折り鶴ランの報告
応援の参加者が少なかった。終了後草津クラブの花見
6. 3/19（金）YMCA国際専門学校卒業式について
めいぷるの会長と2人で出席、式は感動的であった。
7. 3/13（土）～3/14（日）次期会長・主査研修会
中原次期主任、牧野次期主査と3人で出席。内容のある話が多かった。他クラブの会長と話をする中で、EMCなど色々な面で温度差を感じるがあった。
8. 2/27（土）わんぱくチャレンジキッズ映画会の収支報告
92,298円をYMCAに渡すことができた。
9. 6/12～13（土、日）西日本区大会登録状況について
10. 6/13（日）ペンタゴン交流会について
広島西クラブが食事会を設定、次期にはヘキサゴンを締結したいとのこと。
11. 8/5～8（木～日）横浜国際大会の登録状況について
一次締切4月末、今のところ桂・牧野・森田・加藤ワイズの出席予定。

12. 4/24（土）次期仁科理事を励ます会について
中原・野田・牧野・森田の4名が参加予定
13. 4/18 YYフォーラム、夜桜フェスタについて
YYは1:30～3:30、YYの前には、西岡主事の追悼会が開催される。
14. 6/12（土）西日本区代議員会の議案について
15. 次期事業委員長の選出について
総会で発表する。
16. 30周年出席者登録状況について
本日現在で116名。
17. 30周年PT 進捗状況について
当日の役割分担・タイムスケジュールができた。
9日（金）京都合同会計において会議を行う。
18. 各事業委員長からの報告（委員会の開催状況他）
ファンD：水なすはお中元の頃に再度案内します。
30周年PT：しょうざん会場下見を平日昼にランチ食べながら行いたい。
ブリテン：記念例会当日配布のブリテンに全員のコメントを入れたい。

協議事項

1. 前回議事録承認の件 承認 牧野会長
2. 4/22（木）4月第二例会について
最終リハーサルなので、全員参加をお願いします。
3. 5/16京都YMCAかもがわチャリティーランについて
昨年同様わらびもちの屋台を出す。今年は金券が発行されるため、販売価格をいくらにするか決めないといけない。→ 200円とする。

決議事項

1. 西日本区大会の登録費補助について
西日本区大会活動補助費として、メン・メネット共に1人5,000円を活動補助費から拠出する。例会補助としてメネットに1人5,000円を拠出する。
2. 30周年ファンD取り崩しについて
30周年に必要な資金として一時的に定期預金を解約定期預金の種類として、奨学金・ネット・広報ファンD・環境ファンDとする。

感謝！ チャリティー上映会

京都ウェストクラブのご協力のおかげで「ぼくはうみがみたくなりました」の映画会を開催することが出来ました。心から感謝申し上げます。

チケット収入	234,800円
諸経費	142,502円
差引収益金	92,298円

- ◎ 収益金は京都YMCAが実施する障害のある子供達への活動資金として寄付いたしました。

他クラブ関係

- 5月22日（日）福岡中央クラブ30周年
- 5月27日（木）京都トゥービークラブ新クラブ
設立総会
- 6月6日～7日 東日本区大会

YMCA NEWS

京都YMCAは2010年秋に、新しい公益法人として申請すべく準備を進めています。これは、皆様ご存知のように一昨年11月に施行された法律に基づき、公益財団としての形、主には定款をあらたに定める必要がありますが、YMCAがこれまで大切に、これから大切にしますので「会員自らが主体的に参画する組織」として、現在タスクチームなどにおいて規定等を精査しています。

ここ数年、会員集会をはじめとして皆さんと協議を重ねてまいりましたが、これまでの皆さんのご意見を参考に会員組織や役割など新たな形を模索し提案してまいります。今後発信いたしますご案内、会員集会などご参考にご意見、ご理解を賜りますようお願いいたします。

京都YMCA 総主事 神崎 清一

1. 定期会員総会のご案内

日時 5月29日(土)

場所 京都YMCA三条本館マナホール

2. 第6回京都YMCAかもがわチャリティーラン 参加者・スポンサー(協賛金)募集中!

チャリティーランは、YMCAが提供するキャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援するプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多くの方のご来場をお待ち致します。

日時 5月16日(日) 午前9時～午後3時 雨天決行

場所 鴨川公園(特設コース: 北大路橋～出雲路橋 1週1.7km/北大路橋～出町橋 1週5.1km)

種目・参加費 小学生駅伝(1チーム2, 000円)/グループラン・ファミリーラン(1チーム5, 000円)/

一般駅伝・クォーターマラソン(1名3, 000円: 学生・生徒1名1, 000円)/ ペアラン(1チーム1, 000円)

スポンサー募集

趣旨にご賛同いただける個人・企業・団体等は協賛金や参加費、物品寄付でぜひご協力ください。

協賛金 一口 10, 000円(企業・団体)

一口 5, 000円(個人)

物品寄付 参加賞、競技表彰商品、抽選会の賞品

3. 京都YMCA国際理解シリーズ 被災地ハイチをもっと知ろう

京都YMCAでは、多くの皆さんと、多文化共生・地球市民として、「私たちに何ができるか」を考える国際理解講座を開催しています。今回は、1月に大地震と津波に見舞われた、ハイチご出身のディオジェンさんから、ハイチの文化や社会について学びます。ハイチの素晴らしさやそれと同居する課題がどのようなものかを知ること、災害復興支援の前提でもあるでしょう。ハイチをさまざまな側面から知ってみませんか?

講師 ビエールマリ ディオジェン氏 (ハイチの首都ポルトープランス出身・大阪在住)

日時 5月22日(土) 午後2時～3時30分

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 無料

4. YMCAサマープログラム参加者募集!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

会員 6月8日(火)～9日 受付時間 午前10時～午後7時

会員・一般 6月10日(木)～受付時間 午前10時～午後7時
短期集中スイミング教室

会員 6月11日(金) 午前10時～

会員・一般 6月11日(金) 午後2時～

5. ボランティアセミナーのご案内

①ちょこっとボランティア 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)講習会 AEDによる心臓突然死を防ぐ心筋梗塞などで心臓突然死する人の数は、年々増加傾向にあります。心肺停止患者とって救急隊が到着するまでのわずかな時間が生死を左右し、社会 復帰

できるか否かを左右します。今回中京消防署専門官による心 肺停止患者さんへの蘇生法及びAEDの操作方法を学びます。

尚、事前に参加申込みをされた方には、消防署より普通救命講習修了証が交付されます。

日時 5月22日(土)午後1時30分～3時30分

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お1人 300円

定員 30名(お申込順)

② がん患者さんとそのご家族へ 第40回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 5月15日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費 一人 300円

①②ともお申込は京都YMCA 電話(075)231-4388

または vb@kyotoymca.or.jp

5月スケジュール

4/27	(火)	三役会	19:30	三条YMCA
5/5	(祝)	30周年記念例会	13:00	しょうざん
5/8	(土)	竹林ワーク	9:00	長岡京市
5/13	(木)	オープン役員会総会	19:00	三条YMCA
5/16	(火)	YMCAチャリティーラン	9:00	鴨川公園

6月スケジュール

6/1	(火)	三役会	19:30	三条YMCA
6/10	(木)	オープン役員会	19:00	三条YMCA
6/12.13	(土)	西日本区大会	13:00	広島国際会議場
6/19	(土)	竹林ワーク	19:00	長岡京市
6/19	(土)	引継例会	18:00	リーガロイヤル

Happy Birthday & Anniversary

誕生日

メン

21日 辻中 康宏

メネット

6日 安平 春美

14日 岩本 香織



結婚記念日

9日 桂 厚子・五郎

20日 藤居一彦・美幸

編集後記

◇ ウェストの30周年記念例会がいよいよやってきました。お祝いに来て下さる皆様に感謝のおもてなしで応えましょう。そして私たちも共に楽しみましょう。

◇ 全メンバーそれぞれが「30年」を如何にとらえているのか、心の内を窺い知ることができるコメント集は興味ある記事となりました。協力感謝!

◇ 毎号短期決戦で修正しておりますBAMBOOですが、今回は最高にきつい状況の中での作成でした。やっとこれで、30周年に没頭できます。って後10日しかない! 焦る×焦る=えらいこっちゃ! でも、楽しみたいと思っています。ごいっしょに楽しみましょ。

編集室一同